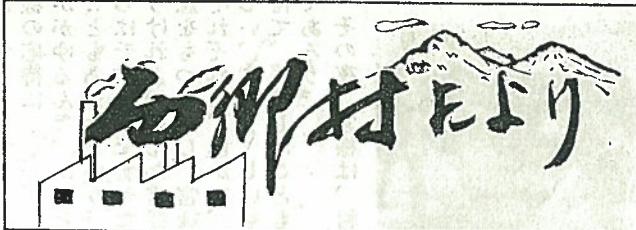


西郷村の人口及世帯数 (44.11.1現在)	
世帯数	2,193
人口	10,487
男	5,151
女	5,336



発行日 昭和44年11月15日

発行所 西郷村役場
(電話磐城熊倉)
1番・2番・7番
編集発行人
企印 刷所
ワタベ印刷所

十月六日、七日、この両
日は、西郷村の歴史の輝か
しい一ページとなることは
勿論、皇室の記録にも永く

特別盛大な行事を行なつた
宮さまをお迎えして、村が
ができたところに大きな意
義があつたということがで
きる。

宮様は日頃、一般的の、特
に地方の人達と外面向か
りつくろいのない、心のふ
れ合う交わりを持ちたいと
切に願つておられたようだ
ある。

白河市在住の高瀬七郎氏
が、力強い取り持ち役とな
られ、村長が、或る意味で
は冒険ともいべきこの行
事をお引き受けする決心を
し、青年を中心、村中が
この宮様のお心持ちに深い
感動を覚えて立ち上つたこ
とが、今回の成果となつた
のである。

十月六日午前十一時四十分

、宮様はたゞ一人高瀬
七郎氏を従えられただけで
白河駅に降り立たれた。

お迎えは、村長と、青年
代表数名、その他数名とい
う。

【写真説明】青年にフオ
ークダンスのご指導をさ
れる宮さま



ようこそ三笠宮様 村の青年と手をとつてご交歓

のではなく、最もつまし
く、最も格式張らないで、

日本人として、人間として
宮様と心の通うおつきあい
ができたところに大きな意
義があつたということがで
きる。

宮様は日頃、一般的の、特
に地方の人達と外面向か
りつくろいのない、心のふ
れ合う交わりを持ちたいと
切に願つておられたようだ
ある。

白河市在住の高瀬七郎氏
が、力強い取り持ち役とな
られ、村長が、或る意味で
は冒険ともいべきこの行
事をお引き受けする決心を
し、青年を中心、村中が
この宮様のお心持ちに深い
感動を覚えて立ち上つたこ
とが、今回の成果となつた
のである。

十月六日午前十一時四十分、
宮様はたゞ一人高瀬
七郎氏を従えられただけで
白河駅に降り立たれた。

お迎えは、村長と、青年
代表数名、その他数名とい
う。

【写真説明】青年にフオ
ークダンスのご指導をさ
れる宮さま

かな人数で、
もの／＼し
客も殆ど気づ
かない有様で
あつた。

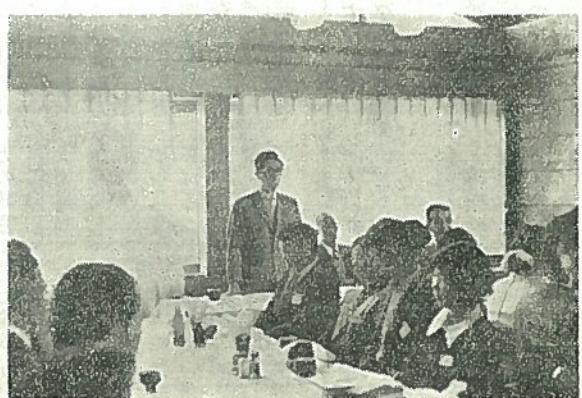
お召し車は
直ちに新甲子
の白河高原カ
ントリークラブ
に向われ、
クラブハウス
で昼食をとら
れ、十三時二
十分、村長、
青年のご案内
で、村内ご視
察に向われた。まづ、座頭
ころばしで由井ヶ原方面を
ご覧になつた。

井ヶ原の開拓の歴史と現況
についての村長の説明をお
聞きになつた。
続いて雪割橋の峡谷美を
ご観賞になり、鎌房山の中
腹から村を一望の下に見渡
され、そこで村長の村の概
況についての説明をお聞き
になつた。

そこから、青年の人達が
リレー方式でご案内申し上
げ、由井ヶ原、報徳、台上
原中、羽太、鶴生、真船と
お廻りになり、夕方、日の
とつぶりと暮れるまで、熱
心に農業の実情をご観察さ
れ、こ気嫌うるわしく宿舎
であるカントリークラブに
ご帰着になつた。

【写真説明】お迎えする村民の方では
その気持ちは、今迄の経歷
のである。

【写真説明】青年とのご
懇談の際ご意見を述べら
れる宮さま



宮様はお気軽に、どこへ
でも立ち寄られて、突つ込
んだご質問をなさり、酪農
やしいたけ栽培の実情、水
田地帯では、稻刈りを手刈
りからバインダーまで比較
してご覧になり、脱穀の状
況なども興味深くご観察さ
れた。途中、台上では、ふ
かしたじやがいも、はては
あけびやこくわの実なども
ご試食になり、山の子供の
成長の糧をご賞味下さった
のである。

【次の頁へつづく】

狩獵解禁を前に甲子獵区開設式

キジ百羽放鳥

十一月一日の狩獵解禁を前に村では、解禁と同時にオーブンした甲子獵区の開設式を行なつた。

去る十月十六日、獵区内の阿武隈川上流の小萱発電所上のアーチダムわきの広場がその会場であつた。

式は、棚倉林業事務所長村関係者、地元獵友会の人たちら約五十人が出席、式に引き続き、出席者の手によつて生後九十日のキジ百羽が放鳥された。

獵区とはどんな制

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

新教育長に

小針茂二氏

教育委員会委員の選任について定例議会の報告の中で、小針茂二氏の選任されたことをお知らせしましたが、その後教長就任が決定しました。

新教育長は十月十日付で就任、今後四年間、教

みなされていた狩獵が、一

般大衆のスポーツとして、普及化の一途をたどつて、福島県の認可を得ていている。

狩獵家だけでも、実に一万五千名に達し、この中には四千五百名の県外人が含まれている。

狩獵人口がふえるにつれて、獵場は無制限に荒らされて乱獲の結果、狩獵の対象となる鳥獸は激減し、鉄砲は持つたが獲物がないという現象が起きつ

る。獵区とは、一定の地域を設けて、狩獵者から料金をとつて、案内人をつけたうえ、制限された数量を捕獲することを承認する制度である。

甲子獵区の設定された趣旨はどの辺にありますか

甲子地区は昔から、きじ

ボーツとしてのばして行くためには、休獵区を設定し

度でしよう

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

日本経済の進展とともにない、以前は金持ちの道楽と

て、鳥獸の繁殖をはかつたり、人の手をかけて鳥獸の増殖をした所で、その経費を埋め合せるため料金をとつて、狩獵をして貰うといふ。前回の解説で述べたのが、狩獵の制度である。後者の目的のためつくるのが、狩獵の制度である。

獵区の予算は現在百五十万円で、そのうち県補助金が四十万円、料金徴集で六十三万円、村の持ち出しが三十七円でまかなわれるところになる。これから運営は独立採算を立前として行なわれる。

今年度は全部で、キジ三百羽を放鳥する計画で進められており、甲子獵区の入獵案内は、甲子地区は昔から、きじやまとどりの繁殖地として知られた所であるが、近時乱獲の結果、年々その数は減少しており、多数の狩獵家達を誘致することがむづかしくなっている。

本獵区（面積約二千二百ヘクタール）は、日光国立公園の奥深いすばらしい原生林と、自然のままの広大な庭園獵区で、キジ、ヤマドリの繁殖地として古くから知られている甲子地区を含み、初心者、婦人向の好み甲子温泉を有し、観光の獵場、ご家族で楽しめます。

○入獵承認料・案内料

一日一人につき三千五百円、案内人一人につき千五百円で案内する入獵者が二人以上である場合は、一人

ふえるごとに五百円案内料が増額されます。

四ヶ門一川谷公営住宅手なわれる。

○開獵日

毎年十一月一日から翌年二月十五日までの狩獵期間中、毎土曜・日曜日及び国

の祝日（一月一日をのぞく）が開獵日で、一日入獵者は二十五人までとなつてあります。

願い

獵区の区域は次のとおりですからご承知下さい。

四ヶ門一川谷公営住宅手

前一真船林道一もみじ橋一

横川を下る一谷津田川を上

る一県有林と国有林境土

イ北上一村有林と国有林境

土ルイ北下一沢下り一劍桂

一阿武隈川渡一北上甲子林

道一奥に進み鎌房林道一村

有林防衛庁用地境土ルイ下

下る一追原発電所跡一村道

一四ヶ門

獵区内では白腕章をつけた案内人が必ずついて、入獵者も白腕章をつけていますので、それ以外の入獵者はご注意下さい。役場へご連絡下さい。

▼獵区内で狩獵のできるのは、土曜・日曜と祝祭日だけですから、それ以外の日は、土曜・日曜と祝祭日だけです。

の入獵者はござります。

急役場にご連絡下さい。

○捕獵数

一日、ヤマドリ、キジ合はせて二羽以内（その他は制限なし）。なお、現在獵区内で見受けられる主な鳥類は、ヤマドリ五百羽、キジ四百羽と推定されます。

一日の出会数は、十五羽から二十羽位です。

これまでに、獵区事務所に入獵承認料を納入すること。



写真は開獵式の出席者により放鳥されるキジ

十周年を迎えた国民年金

八十一月は国民年金普及推進月間▽

ことは、みなさんの暮
りを守る国民年金制度がで
きてから、ちょうど十年に
なりました。

この間、昭和四十一年に
は「夫婦一万円年金」が実
現し、さらに昭和四十五年
度から「夫婦二万円年金」
を実施するため、国民年金
法の改善案が国会に提出さ
れましたが、残念にも審議
未了となり、今後あらため
て国会に提出されることに
なりました。

現在二千二百万人
が加入

国民年金では二十才から
五十九才までの人で、厚生
年金、各種共済組合などの
被保険者、又は組合員以外
の人を被保険者としていま
す。

将来の年金受給権
確保のため、保険

最近はサラリーマンの妻
者の伸びがめざましく、四
十三年度末の被保険者数は
二千二百三十一万人となり
ます。

保険料を完納するか、免除
を受けておくことが必要で
す。

忘れてる貯金通
帳はないですか

持主の居所がわからない
郵便局金が一年間に七億八
千万円もあります。貯金の
ままにしていたり、通
帳をしまい忘れたりしたも
のがありますとこんなに大
きな金額になります。もう
一度「忘れてる貯金通帳
はないか」お調べ下さい。



料は完納を

昭和五十一年には
老令拠出年金受給
者が百万人に

料を拠出するたて前となつ
ており、その額は二十才か
ら三十四才までは月に三百
五十円、三十五才から五十
九才までは月三百円となつ
てあります。

制度発足当時において
は一般的理解も薄く、加入
までに相当な困難がありま
したが、それでも一千八百
二十四万人が加入しました。
その後、被保険者数は
毎年増加を続け、特に昭和
四十一年六月に大幅な年金
額の改定が行なわれて以来
国民年金についての認識も
深まり、加入がのびて来ま
した。

最近はサラリーマンの妻
者の伸びがめざましく、四
十三年度末の被保険者数は
二千二百三十一万人となり
ます。また、保険料を納付する
ことが出来ない人、生活扶
助を受けている人には保険
料を免除する制度があり、
この免除を受けている人も
将来、年金を受けられます
が、年金額は三分の一にな
ります。将来の年金受
給権を確保するためには、
保険料を完納するか、免除
帳はないですか

老齢年金は、制度発足時
上し、四十三年度末で全国
では九十三%、県では九十
六%に達しました。

老齢年金は、制度発足時
は高齢に達している人たち
のための受給に必要な期間
が十年とされているので、昭
和四十六年四月以降でないと
発生しませんが、同月以後、年
間におよそ百万人がこの拠出制
の老齢年金を受けるものと見込まれて
います。

三笠宮さま、青年とご交歓
三笠宮さま、青年とご交歓
農業委員会、國保東北大会
財務委員会、工事入札
川谷地区体育祭
教育委員会

十月の行事報告

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
(木)	(水)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)		
金	金	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水	木	火	水
国土保全大会	民生委員会	たばこ販売促進協議会	国民年金法施行十周年記念大会(東京)	東北自動車道用地等級協議会	東北新幹線問題講演会(福島)	東北小中学校音楽祭(熊倉小)	村内小中学校音楽祭(熊倉小)	文化功労者選考委員会、財務調査(24日まで)	共同模範牧場実施調査、農免農道打合せ	東北高速自動車道村内路線用地現地踏査及 等級格付打合せ	甲子飼区標識設置	第三回福島県保健衛生大会(いわき市)	原中三区水道入札	甲子飼区開領式、行政相談委員・民生委員 ・人権擁護委員の合同相談会	白河広域行政圈協議会設立総会	定例町村会、区長会、可搬式ポンプ部落引 渡し(下新田、黒川、甲子)	赤面スキーコート運営協議会役員会	甲子飼区案内人組合会議	三村老人クラブ交歓会(東、西郷、表郷村) 西郷白河観光一部事務組合議会	料を拠出するたて前となつ ており、その額は二十才か ら三十四才までは月に三百 五十円、三十五才から五十 九才までは月三百円となつ ております。	制度発足当時において は一般的理解も薄く、加入 までに相当な困難がありま したが、それでも一千八百 二十四万人が加入しました。 その後、被保険者数は 毎年増加を続け、特に昭和 四十一年六月に大幅な年金 額の改定が行なわれて以来 国民年金についての認識も 深まり、加入がのびて来ま した。	老齢年金は、制度発足時 上し、四十三年度末で全国 では九十三%、県では九十 六%に達しました。	老齢年金は、制度発足時 は高齢に達している人たち のための受給に必要な期間 が十年とされているので、昭 和四十六年四月以降でないと 発生しませんが、同月以後、年 間におよそ百万人がこの拠出制 の老齢年金を受けるものと見込まれて います。	三笠宮さま、青年とご交歓 三笠宮さま、青年とご交歓 農業委員会、國保東北大会 財務委員会、工事入札 川谷地区体育祭 教育委員会	料を拠出するたて前となつ ており、その額は二十才か ら三十四才までは月に三百 五十円、三十五才から五十 九才までは月三百円となつ ております。	制度発足当時において は一般的理解も薄く、加入 までに相当な困難がありま したが、それでも一千八百 二十四万人が加入しました。 その後、被保険者数は 毎年増加を続け、特に昭和 四十一年六月に大幅な年金 額の改定が行なわれて以来 国民年金についての認識も 深まり、加入がのびて来ま した。	老齢年金は、制度発足時 上し、四十三年度末で全国 では九十三%、県では九十 六%に達しました。	老齢年金は、制度発足時 は高齢に達している人たち のための受給に必要な期間 が十年とされているので、昭 和四十六年四月以降でないと 発生しませんが、同月以後、年 間におよそ百万人がこの拠出制 の老齢年金を受けるものと見込まれて います。	三笠宮さま、青年とご交歓 三笠宮さま、青年とご交歓 農業委員会、國保東北大会 財務委員会、工事入札 川谷地区体育祭 教育委員会				